

「挑戦・友愛・創造」

串間市立串間中学校 校長 平田 史士

志を立て、自立・自学・自力を身に付けよう！

令和3年度 生徒会スローガン

『風』 ～新しい空切り拓け 吹きぬける 未来に向かって～

生徒総会

○5月25日(火)の5・6校時に生徒総会を行いました。昨年度に引き続き、リモート会議としました。



↑ 【リモートによる生徒総会】 ↑

生徒会役員が別室に待機し、各教室をタブレットと大型テレビでつなぎながら、生徒会の議事について協議を行いました。今年度の生徒会スローガン、「風」～新しい空切り拓け 吹きぬける 未来に向かって～は、「**新しい空(串間中学校)を切り拓くこと、そして全校生徒が一つの風になって新しい風を吹かせる**」という決意を表しています。さらなら高みを目指して、串間中学校に新たな風を吹かせていきましょう。」という思いを込めて、生徒会より提案がなされました。

串間中学校は、『開校してわずか、5年目の新しい学校ですが、串間市に一つしか無い中学校として、みなさんの日常の行動が、串間市民に勇気と元気を与えています。』

本年度も、学校の校訓である、「挑戦・友愛・創造」を念頭に置いて、様々な場面で活動してまいります。昨年度「**3つの自(自立・自学・自力)**」を身に付けた生徒であってほしいと、話をしました。本年度は「**志を立て**、昨年度以上に3つの「自」を意識して、串間中学校をみんなで盛り上げ、新たな伝統を創り上げてほしいと思います。

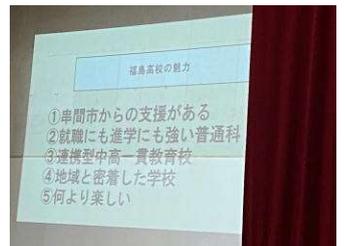
保護者の皆様、地域の皆様、串間中学校生徒会のみみんなの熱い思いを温かく見守っていただきますようお願いいたします。

また、串間中は2年前に、「正の五箇条」(ただすのごかじょう)をつくりました。本年度も、五箇条の中の「礼を正す」の「あいさつ」に絞って、**議題を「串間中のあいさつ」を伝統的なものにするには、どうしたらよいか。**について話し合いを行いました。昨年度は「**あおいドア**」を意識しようと、決めました。**本年度は「止」まって「礼」をする挨拶を、串間中スタイルにしようと決めました。**生徒一人一人が、「立ち止まって挨拶し、”自分の心を開き、相手の心を開かせ、相手の心に近づいていくことができる、『串間中スタイル挨拶』が、できるようになるといいですね。」

福島高校生徒会による学校紹介！

○6月7日(月)に、福島高校生徒会が、福島高校のPRを全校生徒の前で行いました。

福島高校と串間中学校は、県内唯一の「連携型中高一貫教育校」として、様々な取組を合同で行ってきています。昨年9月に、串間中生徒にアンケートを実施し、その結果から、福島高校の素晴らしさが中学生に伝わっておらず、「自分たちの言葉で魅力を発信したい」と思い説明会の場を設けました。説明会の中では、福島高校生徒が開発した、お菓子の試食会もあり、試食した先生方は、「おいしい」、「買って食べたい」と感想を述べていました。説明会を聞いた生徒からは、「福島高校は楽しそうだ!」、「進学したい!」等の感想を聞くことができました。福島高校生徒会のみなさん、ありがとうございました。



- 福島高校の魅力
- ①串間市からの支援がある
 - ②就職にも進学にも強い普通科
 - ③連携型中高一貫教育校
 - ④地域と密着した学校
 - ⑤何より楽しい